

あきつ



No.24 令和5年11月8日
校長 太良木 香江

実りの2学期です。研究授業も行われています。

学校だよりでは、学校行事の様子をお届けすることが多かったですが、通常の授業でも子どもたちは「考え、チャレンジし、つながり合う」ことを目標によく頑張っています。

本校では学校教育目標を基盤とし「自ら考え主体的に行動する子どもの育成」をテーマに～教師の「探究」から始まる、子どもの「探究的な学び」を目指して研究に取り組んでいます（※詳細は秋津小ホームページ「本校の研究」をご覧ください）。職員は子どもたちの考えをうまく引き出すためには…もっと子どもたち同士がお互いの考えをつないだり深めたりするにはどうしたらよいかなどを考え、授業を組み立てています。また職員同士が授業を見合っって学ぶ研究授業も行っています。2学期に行われた4つの研究授業を紹介します。

9月1日：6年2組【算数】
今まで学んだ図形の面積の公式を活用して円の面積の公式を考えました。グループで考えを出し合い課題を解決していく姿が印象的でした。

9月27日：5年1組【国語】
宮沢賢治の「注文の多い料理店」の表現の工夫について友達と解説し合うことによって更に作品の魅力を見つけることができました。

10月23日：2年3組【国語】
子どもたちは説明文「ビーバーの大工事」からビーバーがダムをつくらることができる理由と体のひみつを関連付けて読み取っていました。

11月1日：3年2組【道徳】
善悪の判断について学びました。迷いながらも「友達が嫌がることはやっぱりやめよう」と判断し友達に注意した主人公の思いを考えました。



物を大切に扱う心

「物を大切に扱う心」については5月の学校集会でも話をしました。私は毎朝、学校の敷地内のごみや落とし物を拾っていますが、10月から衣類の落とし物がとても多いです。運動場で運動したり遊んだりして暑くなり、脱いでそのままにしていると考えられます。職員室前にある落とし物コーナーは物であふれています。記名がしてあると届けることができます。お子様の持ち物の確認と併せて物の大切さについて親子で話していただくと幸いです。



【 学校教育目標 】
一人一人が輝く、笑顔あふれる学校
自ら考え主体的に行動する人を育む教育の推進
～考える子・チャレンジする子・つながり合う子～



ホームページ
QRコード

11月の生活目標

ともだちをたいせつにするやくそくをかんがえよう
～考えて行動しよう～

あきつ
あかるいあいせつ
きれいな学校
つながるこころ
つながり合おう